



陸奥宗光

問 外交の史料展や講演会を中高生の修学する機会に...

答 明治の外交史に燦然と輝く陸奥宗光の業績に触れる機会となる...

外交史料展

問 IIR誘致の成否は知事の今任期中に結果が出るが...

答 現時点では未定ですが、和歌山県IIR基本構想(改訂版)の内容に則し...

統合型リゾート(IIR)の事業者選定方法

高齢者への安全対策

問 高齢者ドライバーに対して、交通事故の抑制につながる自動ブレーキ装置の購入補助を行うべきと考えるかどうか。

答 自動ブレーキ装置など、先進の安全技術が搭載された「安全運転サポート車」については...

過疎地に対する知事の思いについて

問 「スーパーシティ」構想に関する片山地方創生大臣との面談において示された知事の過疎地に対する思いを伺う。

答 大臣には、過疎地に「スーパーシティ」のようなものをつくることのできればよいが、そのためには多くの財政的支援が必要であると申し上げました。

「過疎集落支援総合対策」や「移住定住大作戦」をより積極的に進めるとともに、住民が夢と希望を持って暮らすことができるよう、新しい技術の活用も含め、幅広い視点から振興策を考えていきます。

「スーパーシティ」...AI(人工知能)等を活用し、革新的な暮らしやすさを実現する最先端都市(国家戦略特区における想定)

あやの台北用地の開発

問 橋本市の「あやの台北用地」開発の進捗状況と完成を見据えた営業戦略はどうか。

答 現在、環境影響評価と実施設計の最終段階にあり、来年度には橋本市で入札を実施し、環境影響評価の意見を踏まえて工事着手の予定です。

市町村国保料(税)の引き下げ

問 国民健康保険料(税)負担軽減のための公費負担について、知事の考えはどうか。

答 医療費の増加が見込まれる中で、国民健康保険制度を持続可能なものにしていくことは、国の責任であることと認識しています。

スマート農業の推進

問 ドローンやAIなどの最先端技術を活用したスマート農業をどのように進めていくのか。

答 スマート農業を進める上で、設備投資に対する支援や技術習得、生産者間の情報交流が重要と考えます。



農業散布を行うドローン

養育費立替事業の創設

問 本県でも明石市の養育費立替パイロット事業と同等の事業を行うてはどうか。

答 本県では、調停の申立てから、履行勧告の申出、そして強制執行の申立てに至るまで、専門的な司法手続に係る弁護士相談を随時実施し、申立書類の記入方法や裁判所への提出方法について具体的な提言や指導を行う等、きめ細やかな支援を行っています。

「養育費立替パイロット事業」: 市から業務委託を受けた保証会社が、ひとり親家庭との養育費保証契約により、養育費の不払い時に不払い分の立替え等を行うもので、明石市の試行的事業

重度心身障害児者医療費助成制度の拡充

問 重度心身障害児者医療費助成制度の対象に精神障害者を含めるべきではないか。

答 平成18年に創設された障害者自立支援法によって、それまでは身体障害者・知的障害者と精神障害者とは別の制度として行われていた福祉サービスや公費負担医療制度が、一元的な仕組みとなりました。

平成29年度歳入歳出決算を不認定としました。

閉会中の継続審査となっていた平成29年度和歌山県歳入歳出決算について、平成30年10月17日から19日まで決算特別委員会を開催し、審査を行いました。

12月18日の定例会本会議では、坂本登決算特別委員会委員長からのこの審査結果報告を受け、採決の結果、平成29年度和歌山県歳入歳出決算は全会一致をもって不認定とすることに決定しました。

県の決算を不認定としたのは、約20年ぶりのことであり、不認定とされたことを受け、12月19日の本会議において知事から、再発防止のために講じた措置の報告がありました。

なお、平成29年度和歌山県公営企業決算については、賛成多数により認定されました。

